

雲仙市・小浜温泉湯まつりにおける艦艇一般公開



4月6日(土)～7日(日)の間、雲仙市小浜町において開催された「雲仙市・小浜温泉湯まつり」にあわせて、艦艇広報のため、海上自衛隊第2掃海隊の掃海艇「たかしま」が、小浜町マリナーナ港に入港しました。

「たかしま」の入港を受けて、雲仙市家族会会長、同女性部長、隊友会島原半島支部長、島原半島防衛防災議員連盟佐藤様、島原半島防衛協会による慰問及び特別公開が実施され、雲仙市家族会の炊き出しによる猪汁が乗組員に振る舞われるなど温かな激励とともに隊員との親睦を深めました。

また、同地区には島原地域事務所による募集ブースを開設し、一般公開を支援するとともにミニチュア制服による試着コーナーでは、多くの家族連れが訪れ記念撮影するなど2日間延べ600人の方にご来場いただき、自衛隊の魅力を発信することができました。(島原所)



長崎地本だより

発行所
自衛隊長崎地方協力本部
長崎市出島町2番25号
TEL 095-826-8844



諫早グルメフェスティバルに参加



諫早地域事務所は、4月21日(日)、諫早市役所前広場で開催された、「第6回諫早グルメフェスティバル」に参加しました。

今回は、第16普通科連隊より野外炊事具1号の支援を受けて、地元諫早で収穫された食材を調理してシチューを作り来場者の皆様に振る舞いました。

イベント開始にあわせて、200食を準備しましたが、あっという間になくなるほどの盛況ぶりでした。また、募集ブースには制服の試着コーナーを設置し、沢山の方々に足を運んでいただきました。

諫早市内には自衛隊の部隊がなく、日頃、目にする機会が少ない自衛隊の装備品や器材等を前に、多くの方から性能や特性の質問を受けるなど、関心を持って頂きました。

本イベントに参加し、多くの方々から自衛隊の活動についての興味及び理解を深めていただけたと思います。(諫早所)

長崎帆船まつりに参加

4月18日(木)から22日(月)まで長崎水辺の森公園や出島ワーフ周辺において「2019長崎帆船まつり」が開催されました。

この「長崎帆船まつり」は2000年から始まり今年で20回目を迎えました。

今では長崎の春の風物詩のひとつとして多くの市民や観光客が楽しむイベントとしてすっかり定着しています。

初日の入港セレモニーでは海上自衛隊佐世保音楽隊(隊長・真道1海尉)による力強い音楽演奏により「日本丸」をはじめロシア、韓国など6隻の帆船による入港パレードに花を添えるとともに会場を大いに盛り上げました。

このイベントに自衛隊長崎地方協力本部(本部長・小谷1海佐)は「広報ブース」を開設しました。

幅広い年齢層に自衛隊をより理解してもらえよう週末の2日間限定ではありましたが、「帆船まつり」に参加し、幼児から若年層を対象とした育てる募集として「ミニ制服試着コーナー」や「ブルーインパルスのVR体験コーナー」、高校生等を対象とした「募集アンケート」などを実施しました。



「ミニ制服試着コーナー」では「帆船まつり」の特性からか海上自衛隊の制服(特にセーラー服)が不動の人気で、今回から初めて展示したブルーインパルスのVR体験は、知名度と物珍しさから体験希望者が多く、行列ができる盛況ぶりでお子様から大人の方まで約600人もの来場者を楽しんで頂き、大きな効果があったのではないかと思います。

また、高校生等を対象とした「募集アンケート」にも快く回答していただき、募集成果に繋がることが期待しているところであります。

今後も地域の架け橋となるよう「長崎帆船まつり」に参加してイベントを盛り上げるとともに、広報活動を積極的に実施し、幅広い年齢層の方々に自衛隊への理解を深めていただけるよう努めていきたいと思っております。(長崎募集案内所)

西海市企業研究会へ初参加

琴海地域事務所は、3月19日(火)、西海市西彼町の県立西彼農業高校で実施された西海市企業研究会に参加しました。

この企画は西海市が主催したもので、大崎・西彼杵・西彼農業の3校の学生約200名が来場しました。

自衛隊のブースでは自衛隊の魅力発信するとともに、3DVRゴーグルを装着し航空飛行実体視を体験したり、制服を試着し記念写真を撮るなど、約50人の生徒が自衛官を職業として体感していただきました。

今回の企画にご尽力いただきました西海市職員の方々、並びに各学校関係者の皆様に感謝申し上げます。(琴海所)



31年度前期地本本部員集合訓練を開催

4月17日(水)、長崎地本は、平成31年度前期地本本部員集合訓練を実施しました。本訓練は、「地本本部員としての識能向上を図る。」ことを目的とし、長崎地本の全部員が集合して年2回実施しているものです。



訓練は、前・後段に区分し、午前の前段訓練では、長崎市かきどまり運動公園において、体力検定(測定)を実施しました。受検者全員が各種目に真剣に取り組み、自衛官として必要な基準に到達していることを確認しました。

午後の後段は、本部長より平成30年度の労いに続き、「誠心誠意」「明るい部風」とする本部長の要望事項の徹底と、「あいさつとありがとうの気持ちをもつて業務に邁進するように」との訓示の後、部外講師を招き「飲酒運転撲滅」をテーマとする講話、メンタルヘルス及び各種コンプライアンスに関する教育を行いました。

最後に市内ホテルにて開催した意見交換会では、部員83名が一堂に会し、前回集合訓練以降の転入者及び新規採用者の紹介、昨年度の成果と課題について認識を共有するとともに、部員相互の親睦を深め、長崎地本が本部長を核心に一丸となつて目標を達成する決意を新たに閉会しました。(総務課)

地本本部員による募集街頭広報を実施

3月7日(木)〜12日(火)までの6日間、長崎市内3箇所的大型商業施設周辺を歩道において街頭広報を行いました。

この活動は、自衛官候補生の年度目標達成を最後まで追求するため、急遽3月14日に設定した第7回採用試験の志願者確保を目的とし、募集課のみならず、総務課や援護課からも動員して本部一丸となつて取り組みました。

募集対象者とみられる若者に積極的に声をかけ、興味を示してくれた方には募集チラシを手渡しして自衛官の魅力の説明しました。今回の街頭広報では、日夜奮闘している広報官の募集活動の難しさを肌で感じつつも、受付ぎりぎりまで諦めずに活動を行いました。

その結果、計493名の方に募集チラシを配ることができ、その内2名の方に連絡先を教えていただきました。

今後も募集目標達成に向けて様々な取り組みを行っていきたいと思います。(募集課)



2019年9月4日開催
任期制隊員合同企業説明会
企業ガイダンス公募
〆切(5月31日)迫る!!

詳しくは
<http://www.mod.go.jp/pc0/nagasaki/>
お問合せ先
長崎地域援護センター
095-826-8844~8846